

平成19年度 現場見学会
「首都高速中央環状新宿線 大橋ジャンクション」見学
— 3号渋谷線と中央環状線を繋ぐ楕円形のビル —

社団法人
東京建設業協会

当会では、会員各社のご参考にご供するため、現場見学会を開催しております。

今回見学するのは、首都高速中央環状新宿線事業のうち、玉川通り(国道246号)上を通過している高速3号渋谷線と、中央環状新宿線及び中央環状品川線を接続する大橋ジャンクション工区です。

大橋ジャンクションは、国立競技場と同じ大きさのループ部分をらせん状に2回転することによって、高架構造の3号渋谷線と地下の中央環状線を結ぶもので、これにより都心環状線に集中している交通が分散し、渋滞が減少します。

また、周辺環境に配慮し、地上にありながら壁で閉じられた構造で、外観上は窓のない楕円形のビルのように見える構造物となります。

なお、東京都、目黒区、首都高速道路株式会社が一体となって周辺の街づくりも進めており、大橋ジャンクションも壁面などが景観に配慮した建造物となる予定です。

開催日時

平成20年3月17日(月) 12時30分～17時まで

見学場所 (①受注者 ②工事の種類 ③工事のみどころ)

首都高速中央環状新宿線 大橋ジャンクション (東京都目黒区大橋)
事業主 首都高速道路株式会社

※昨年開通した、中央環状新宿線をバスで見学したのち、大橋ジャンクションの建設工事現場へ向かいます。

1) SJ11工区(1・2) SJ13工区トンネル工事

①清水・鴻池・東亜特定建設工事共同企業体

②泥水式シールド工法によるトンネル築造工事

③本工事は山手通りに位置する松見坂立坑から大橋JCT内大橋立坑までの430mを泥水式シールド工法により上下2段のトンネルを構築するものである。一部の区間では首都高3号渋谷線、東急田園都市線、渋谷共同溝等重要建造物の直下を掘進する。シールド線形においては曲線半径 $R=123.5m$ の急曲線を有している。また1台のシールド機で上下2段のトンネルを施工することから大橋立坑においてシールド機(約2000t)のジャッキダウン・Uターンの特殊工事を施工する。

2) SJ14工区(2)トンネル・連結路基礎工事、躯体構築工事、躯体構築(その2)工事、換気所工事 他

①鹿島・大成・東急特定建設工事共同企業体

②開削工法によるループ状道路トンネル築造工事

③本工事は首都高速中央環状新宿線事業の内、大橋ジャンクションループ部の北側約200m区間のトンネル構築、ジャンクション新設橋梁部の橋脚基礎及びジャンクション内の大橋換気所を建設する工事である。

3) SJ14工区(3)躯体構築工事

①福田・東洋・佐田建設共同企業体

②開削トンネル工事

③本工事は、高速3号渋谷線と、中央環状新宿線及び計画中の中央環状品川線を接続する、大橋ジャンクションのループ部南側、約240m区間の躯体構築をするための、仮設工、土工、躯体工等を行う工事である。

見学に際しての注意

- ①ヘルメットをご持参下さい。
- ②現場見学に相応しい服装で参加してください。
※ スカート、ハイヒール不可

集合場所

池袋駅西口、東京芸術劇場前 劇場通り側に集合してください。
下部の案内図をご参照のうえ集合してください（受付時間 12時20分～12時30分まで）。

対象

建設現場の施工担当者、建設会社の社員。

申込方法

- 裏面申込み書により、FAX (03-3555-2170) にてお申込みください。
- 折り返し、受け付けた旨をFAXにて送信いたします。
- 先着順受付とし、定員48名(予定)に達し次第締め切ります。

問い合わせ先

社団法人 東京建設業協会 現場見学会係

(TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階

各種研修会等のご案内については、東建ホームページ (<http://www.token.or.jp>) に掲載しております。

案内図

